

蟻高
120周年

母校と同窓会のあゆみ

蟻高の絆を胸に 新たな気持ちで 輝く未来にはばたこう！

令和元年
2019年

● 書道パフォーマンス甲子園全国優勝

● 谷垣静子(高3回)遺作展を開催

ぎんが祭の一般公開にあわせて同窓会館で開催し、多くの方々に鑑賞していただきました

実行委員会から同窓会へ、作品『本を読む少女』を寄贈いただき、現在同窓会館のサロンに展示しています

「本を読む少女」
谷垣静子氏(高3回)



令和2年
2020年

● 全国ダンスドリル冬季大会 HIPHOP Large部門 3位

● 2019年末に始まった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックにより過去に経験のない事態に陥り、学校生活も大きく一変する

母校では、分散登校、リモート授業などで校内での生徒の接触を減らし、「ぎんが祭」の一般公開中止、競技会の中止、卒業式の保護者や在校生の参加無しなど行事にも影響がありました

同窓会では、蟻崎学園の講座が休講、遠足や新年会など行事の中止、総会の開催を取り止めて書面決議をしました

(2022年3月現在も感染状況により様々な対応を迫られています)

Dance Drill Winter Cup 2020
HIPHOP Large 3位



令和3年
2021年

● 書道パフォーマンス甲子園2連覇

● 創立120周年記念事業

令和2年に実行委員会を発足させコロナ禍のなか計画を立てては変更を繰り返し準備を進めるも、感染拡大のため記念式典、公演等はやむなく断念

同窓会ホームページに「120周年記念ページ」を特設し動画での記念式典・記念公演の配信、記念誌「つなぐ」を発行し、記念品とともに関係者に郵送しました

母校へはシューズボックス全校生分、図書館用カラー複合機、屋外用掛け時計、生物顕微鏡15台を贈りました

パンデミックの中“新しい形”での記念事業となりました

蟻高書道部2連覇
書道パフォーマンス甲子園新聞



同窓会ホームページ内
「120周年記念ページ」



「120周年記念ページ」
記念式典動画より



記念誌「つなぐ」



記念品 生徒デザインの
トートバッグ



味噌パン

その頃

2021年 東京オリンピック開催

令和4年
2022年

● 卒業式

蟻の子たちが輝く未来に
羽ばたいていきました



最後までご覧いただきありがとうございました

新型コロナウイルスにふりまわされて、「企画しては断念」を繰り返し、記念式典・公演は動画になりました。それでは祝賀会係の2名は「お役御免?」と思いきや、同窓会には開校以来の貴重な資料が有るのでそれをまとめたらどう?…と、あと2名を加えた4名で資料編集係としてこの「母校と同窓会のあゆみ」を作ることになりました。

同窓会館の資料室には開校当時の写真や生徒の作品、卒業生の著作物など多く資料がぎっしり!!「これをどうしよう〜」「どうまとめたらいいいの〜」と悩みつつ。「女学校時代の袴姿、かわいい!」「こんなユニークな先生いたんだ!」「おもしろいテーマの講演会!」知らなかった蟻高120年の歴史。これらの資料のおもしろいこと。埋もれさせてはもったいないと、毎週土曜に集まり侃々諤々進めてきました。発見もたくさんありました。先輩たちが培ってきた開校以来の“自由で明るいなんでもチャレンジできる校風”を改めて実感しました。そしてこの伝統がこれからもずっと引き継がれますように。

2022.3.16 資料編集係: 眞幸峯 常盤哲洋 宮崎眞寿美 村井京子